

わたしの正論



入選 赤松 順太

あかまつ・じゅんた 昭和6年6月愛媛県宇和島市生まれ。69歳。京都大学法学部卒。三井物産を昭和62年に退社。趣味は漢詩、トランプ、読書。2回目の入選。鎌倉市在住。

入管法改正で就労を拡大

二十一世紀に向かうわが国にとって、不法滞在者の外国人犯罪は、最も対処の困難な問題の一つとしてあり続けるだろう。ただ基本的には、不法滞在者の「犯罪」について考える以前に「外国人をどう受け入れるか」についての社会的合意がなされていなくて、より問題であることこそ指摘しておきたい。

中国人の密航者を摘発する東京入管(池袋)

人を認めて罪を裁かずの弊害

肝要と考えられる。「不法」であることが身分的不安を招き、その不安が彼らをして犯罪に走らせている大きな要因だからである。

「不法」方犯罪に対する刑事関係法令の適時的確な運用が必要不可欠である。こうした「法の不備」を補うものは、法曹の研鑽を促すこと以外にならぬ。

だが、異文化の国から来た人間には、こうした極端に軽い刑罰がどう映っているのだろうか。もう一つ外国人にだけ刑罰を別に定めることにはできない。だが日本の最近の裁判官は、情状を最大限に汲み取ることに熱心で、たとえ「罪を裁いて人を裁かざらぬ」というのが、国民の間で十分に行き渡っている。

この点わが国の現状は、意図してはならない。さらに、入管法改正による不法入国者に対する刑罰の重なりが、日本国民の構成について、しかるべき国民的合意の形成が不可欠と考える。

「外国人犯罪防止の根本は国家意識にある」との思いを筆に、戦後改革の行き過ぎを今こそ見直すべきでしよう。

就労の規制が犯罪の温床

外国人による犯罪が増加している。その六割もが不法滞在者と言いうことである。何らかの対策を打つ必要に迫られている。



《第309回 6月のテーマ》 不法滞在者の犯罪を考える

不法滞在者の犯罪を考える

わが国に増加しつつある外国人不法滞在者の問題。先般の石原慎太郎・東京都知事の発言もあって、最近話題にはなっているが、この問題にいかに対処すべきかについては、まだ議論が十分とはいえない。それだけに、今回のオピニオンプラザの意見が期待された。

論文を審査して 中嶋 嶺雄



佳作の中嶋嶺雄氏

佳作の中嶋嶺雄氏も審査員全員一致して推した論文であった。選外となったが、中国語司法通訳者の渡邊尚氏、被書体験を綴った今井裕子さんの文章もなかなかの形で紹介したいものである。総じて今回のオピニオンは、国家意識を確立すべきことを説くものと、外国人

オピニオンプラザ



入選 鎌田 正誠

14年3月東京都生まれ。61歳。東京大学大学院修士1コース機械工学専攻。現在技術コンサルタント。趣味は社交ダンス、読書ほか。2回目の入選。別府市在住。

二国間条約で労働者流入管理を

犯罪の温床となっている。以上の分析でも解るように、外国人労働者の流入圧力は非常に高く、日本自体において外国人労働者の受け入れが拡大結果必然的に不法入国が多くなり、

「競争原理」で労働力供給は最近の労働市場のキーワードである。隣国というアウトラッキング会社に対して人材を派遣してもらう訳である。もしその国が、優秀な労働力を提供できなかったら、

「競争原理」で労働力供給は最近の労働市場のキーワードである。隣国というアウトラッキング会社に対して人材を派遣してもらう訳である。もしその国が、優秀な労働力を提供できなかったら、

「競争原理」で労働力供給は最近の労働市場のキーワードである。隣国というアウトラッキング会社に対して人材を派遣してもらう訳である。もしその国が、優秀な労働力を提供できなかったら、

「競争原理」で労働力供給は最近の労働市場のキーワードである。隣国というアウトラッキング会社に対して人材を派遣してもらう訳である。もしその国が、優秀な労働力を提供できなかったら、

月間賞人賞者 6月度

オピニオンプラザ「わたしの正論」不法滞在者の犯罪を考える(1)22編(うち女性15編)の応募があり、厳正な審査の結果、入選のほかに3人の方が佳作に決まりました(敬称略)。

第311回 論文募集

《8月のテーマ》 「二世議員は是か非か」

今回の衆議院総選挙で二世議員(父母、祖父や義父が国会議員)は当選者の約四人に一人の割合を占めました。議員の世襲・二世議員は政治改革の弊害など批判されていますが、先代の知名度と選挙地盤を受け継ぎ、有力な選出環境を築いているようです。世襲は今後、議員の世代交代とともに次世代を担う有能な新人議員の登竜門を築くともいわれます。国政における二世議員出馬の是非について皆さんの意見を

原稿枚数 4000字 原稿用紙(20字×20行)5枚(タテ書き)。ワープロの場合、はケイ線の無い白い紙に印字。

応募方法 住所、氏名(本名)、性別、年齢、職業、郵便番号、電話番号(自宅と勤務先)、論文募集を何で知ったかを明記。

賞(月間賞) 入選2名(賞金各10万円)、入選1名(賞金5万円)。

雑誌「正論」9月号の主な内容は次の通り。▽衝撃報告・中国で売られる北朝鮮女性たちの証言録(編集部)▽中

雑誌「正論」9月号の主な内容は次の通り。▽衝撃報告・中国で売られる北朝鮮女性たちの証言録(編集部)▽中

雑誌「正論」9月号の主な内容は次の通り。▽衝撃報告・中国で売られる北朝鮮女性たちの証言録(編集部)▽中